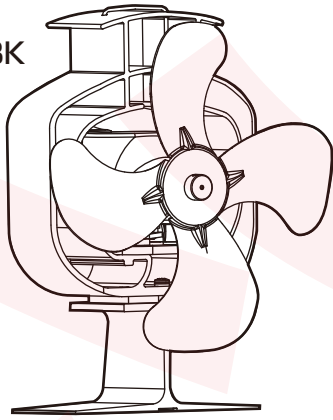


取扱説明書

型番:STFALLSBK



保証期間:購入日より12ヶ月

※納品書・レシート等が保証書の代わりとなります。

仕様

サイズ	幅180×奥行110×高さ220(mm)
重量	約740g
羽根径	直径180mm
羽根枚数	4枚
設置可能面積	64×119(mm)以上
適応温度	340℃以内(接地面)
耐熱温度	本体:350℃ ケーブル:200℃
首振り角度	45度
材質	アルミ合金(アルマイト処理)
セット内容	本体、日本語取扱説明書
保証期間	購入日より12ヶ月

使用上のお願い

※記載されている物以外は付属いたしません。※分解しないでください。※本製品をご利用において生じる事故や荷物破損、ケガなど一切の責任は負わないものとします。※異常を感じたらご使用をやめてカスタマーサポートまでご連絡ください。※本製品をご利用において生じる物品の破損は、保証の対象外となります。※ご使用中においてのお客様の過失による故障、破損、改造等はサポート保証の対象外となります。※正しく使用されない場合に生じた事故等について弊社での責任は負いかねます。※製品仕様は改善のため予告なく変更する場合があります、そのため説明書記載の内容と異なる場合があります。※本製品は日本販売向けの商品となります。海外でのご利用はサポート外となりますのでご了承ください。

安全上のご注意

ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、必ずお守りください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう、大切に保管してください。

表示の説明

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重症を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この注意に従わずに、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

●お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

禁止 (してはいけない内容) を示します。

強制 (実行しなくてはならない内容) を示します。

警告

● 改造や分解をしない。修理技術者以外の人は分解したり、修理をしない。
火災・感電・怪我の原因。修理は弊社サポートまでご相談ください。

● 本体を布や紙、ビニール袋などでおおったり掛けたりして使用しない。
発火・火災の原因。

● 子供だけで使わせたり、小さなお子様やペットの手の届くところで使わない。
事故・怪我の原因。

● 使用中は本体・ファンに素手で触らない。
火傷・怪我の原因。

● ホコリや湿気の多いところでは使用しない。
発火・火災の原因。

● 本体のすき間にピンや針金などの異物を入れない。
感電・ショート・火災の原因。

● 本体を水につけたり、水をかけたり、丸洗いはしない。
ショート・感電・火災・故障の原因。

● 水まわり、風呂場など湿気のある場所では使用しない。
感電・火災の原因。

● 製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する。
製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・ショート・怪我などの原因。
・電源コードがふくれるなど、変形、変色、損傷している
・焦げ臭いにおいがする
・異音がする
・本体が動作しない など
上記のような場合は、すぐに使用を中止し、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。

● 使用后、製品に触る際は必ず断熱性の保護手袋を着用する。
火傷・部品の端部で怪我の原因。

● ストープから下ろす時は完全に本体が冷めてからおこなう。
火傷の原因。

● 平らで安定した場所で使用する。
転倒・破損の原因。

注意

● 本来の使用目的以外の用途で使用しない。
故障・事故の原因。

● 振動の多い場所では使用しない。
事故・火災の原因。

● 本体の周囲に物(やかん等)を置かない。
故障・事故の原因。

● 落としたり、衝撃を加えたりしない。
故障の原因。

● 設置する天板の表面温度が340℃以上の場所や煙突の近くで使用しない。
故障の原因。

● 使用後すぐに熱に弱い材質の場所に移動させない。
置き場所の焼損・変形の原因。

● ファンが破損した場合は使用しない。
転倒による火災・故障の原因。

● 使用前に設置面の温度を確認する。
故障の原因。340℃以上に温度が上昇しないことをご確認ください。
● 設置場所の油やほこりは事前に拭き取る。
火災・故障の原因。

● 本製品の仕組み

本製品は、底面の金属部分が石油ストーブや薪ストーブなどの熱をペルチェ素子に伝えます。ペルチェ素子が熱を電気に変え、適応温度になるとファンが回転します。また背面のスイッチを ON にすると左右に首ふりをします。動力源に電源や電池など一切必要ありません。

熱源との温度差で動作しているため、室温が上がってくると自動的にファンが停止することがあります。故障ではありませんのでご了承ください。

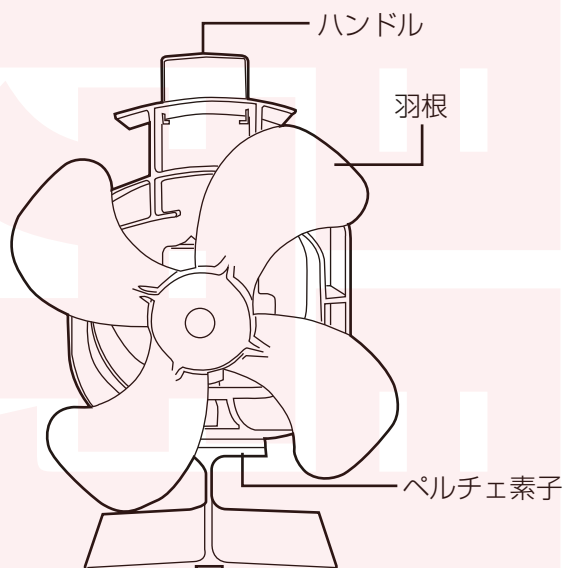
⚠ 使用できない暖房機器

天板が高熱にならないストーブやセラミックヒーター、電気ストーブ、ファンヒーターなどにはご利用いただけませんのでご注意ください。

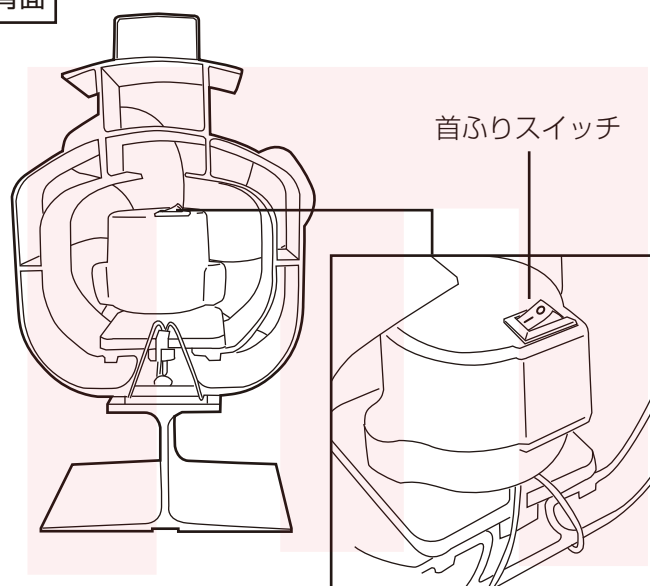
- ・ 熱源の温度・使用環境によってファンの回転速度は異なります。
- ・ ファンを止めるスイッチはありません。ファンを止めるには本体が冷めるのをお待ちください。
- ・ 使用中や使用後間もなく本体に触る場合は、ハンドルであっても必ず断熱性のある手袋を着用してください。（ファンが停止していても、使用後しばらくは本体が高温になっています。）

● 各部名称

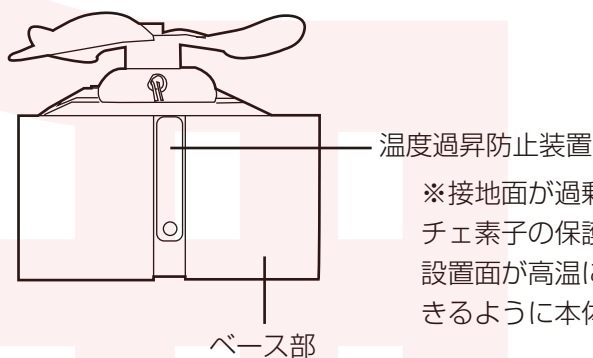
正面



背面



底面



※接地面が過剰な高温になった際にモーター・ペルチェ素子の保護をするための装置です。
設置面が高温になると、ベース部と設置面の隙間ができるように本体を傾けて、熱を伝わりにくくします。

⚠ 警告

ストーブにのせる場合必ずストーブを切り、ストーブが冷めた状態でおこなってください。
あらかじめ設置場所の油やほこりを拭き取ってから設置してください。

⚠ 注意

● 平らで安定した天板部分に設置してください。

設置場所に凹凸があると、ベース部にしっかりと熱が伝わらず、ファンの回転が弱くなったり、温度過昇防止装置が正常にはたらかなくなるおそれがあります。不安定な場所では、転倒して火災・怪我・故障のおそれがあります。

● 340℃以上になる場所には設置しないでください。

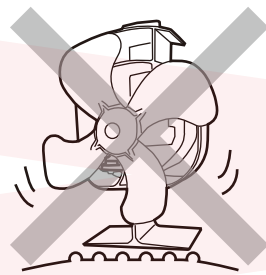
故障の原因になります。適応温度（設置面約 80 ~ 340℃）の範囲でご使用ください。

● 排気煙突がある場合は、その前方や近傍には設置しないでください。

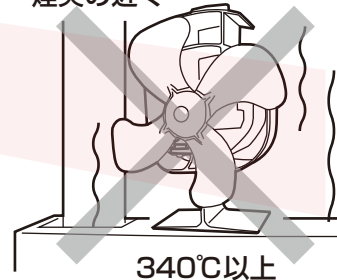
冷却ファンから放熱が十分にされず火災・故障の原因になります。

● ファンを手で止めないでください。

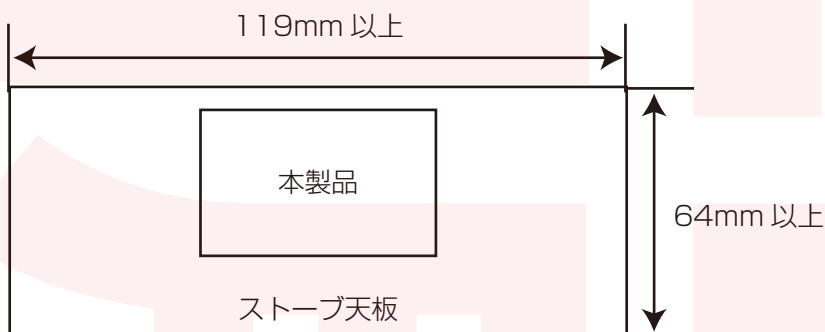
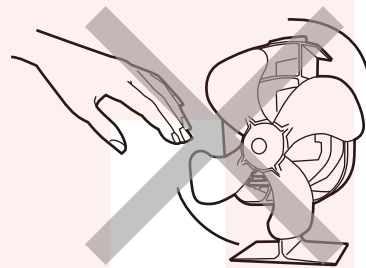
使用中、無理にファンを手で止めないでください。怪我の原因になります。（製品が冷えるまでファンは回り続けます）



煙突の近く



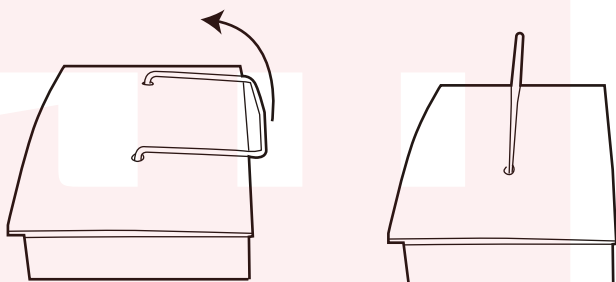
340℃以上



本製品を設置するには、ストーブ天板が 64×119mm 以上の平らで水平な安定した場所が必要です。

排気煙突がある場合は、放熱が十分にされなくなるため、その前方や近傍には設置しないでください。

※設置面が平らでないと、温度過昇防止装置がはたらきません。必ず平らな場所に設置してください。



本製品を運ぶ際には、ハンドルを起こしてください。使用後に動かす場合は、必ず断熱性の保護手袋を着用してください。

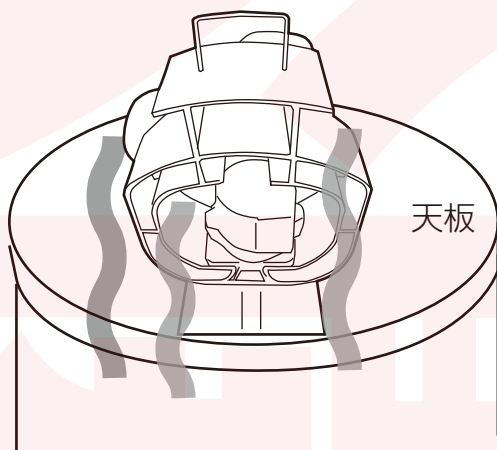
● ファンの位置について

※背面にある首振りユニット、配線に放熱が当たると故障の原因となります。

ストーブの天板の縁を避けて設置してください

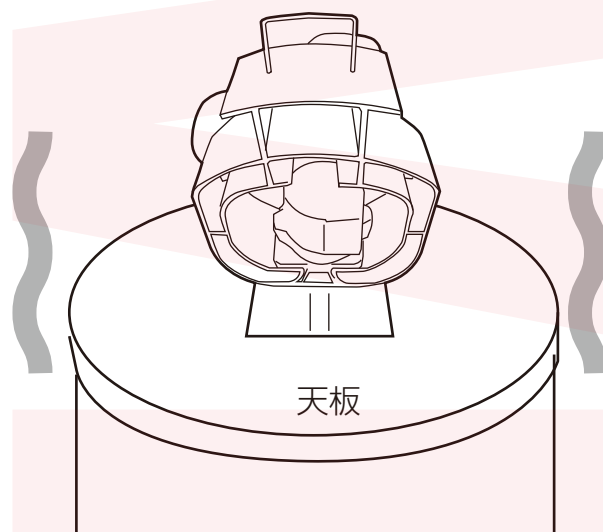
天板の縁から離して設置してください。天板の周りは放熱が当たりやすいため、天板の中心に設置してください。

× 天板の縁



放熱が当たる

○天板の中央

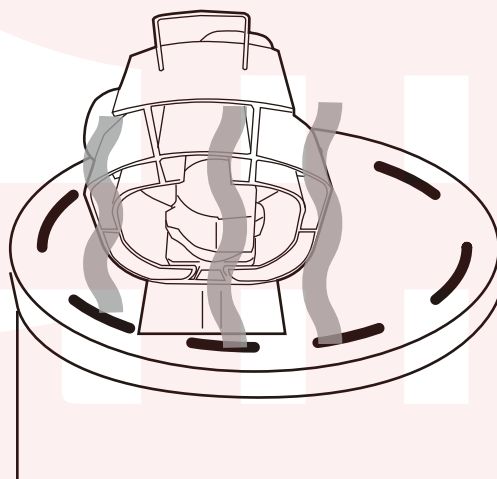


放熱が当たらない

放熱穴の上を避けて設置してください

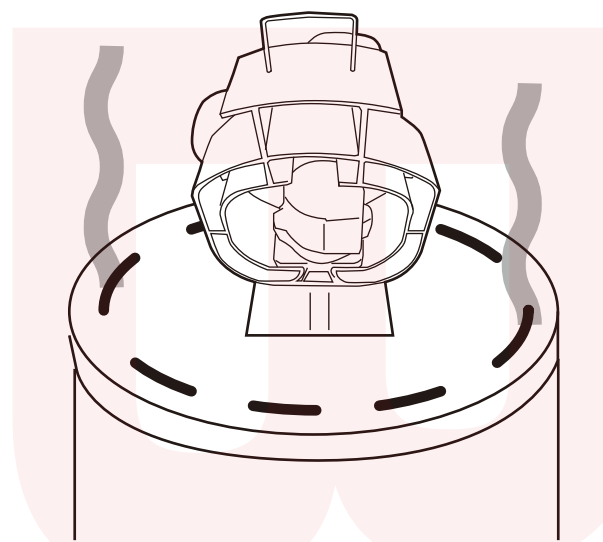
天板に放熱穴がある場合は、放熱穴の上と天板の縁を避けて設置してください。

× 放熱穴の上



放熱が当たる

○放熱穴と縁を避けた場所



放熱が当たらない

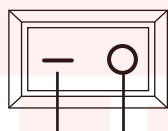
● 使い方

天板が熱くなる石油ストーブや薪ストーブなどの上に置いてお使いください。
本製品は熱を利用してファンが自動でまわり、暖房効率を上げる製品です。暖められた空気の大半は天井へ流れていってしまいます。人の居る方向へ暖められた空気が循環するよう向きを調整してください。

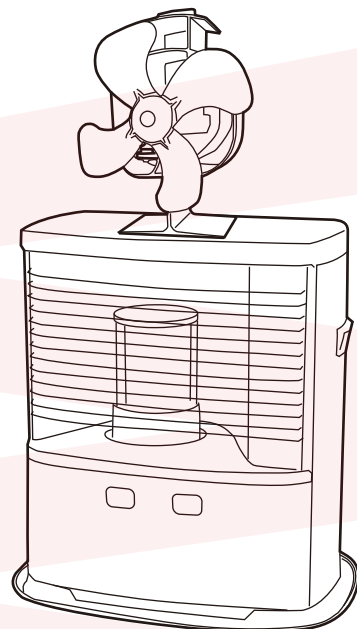
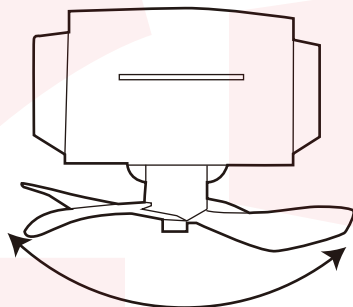
首振りについて

本体背面にある首振りスイッチを ON 【-】 にすると羽根が左右に動くようになります。

※使用中は首振りスイッチ操作を行わないで下さい。火傷、怪我の原因になります。



首振り ON 首振り OFF



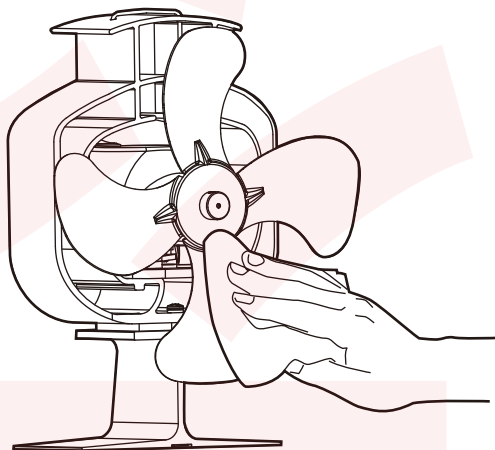
⚠ 注意

使用中は首振りスイッチ操作を行わないで下さい。火傷、怪我の原因になります。羽根は首振りスイッチ ON で角度を変えてください。無理に手で角度を調整しないでください。破損するおそれがあります。



警告

お手入れの際は、必ず本体が冷めた状態でおこなってください。
あらかじめ設置場所の油やほこりを拭き取ってから設置してください。
ベンジンやシンナー、漂白剤、みがき粉、アルカリ性洗剤、金属たわし、硬い
スポンジたわしは使わないでください。(表面を傷つける原因)
本体を水に浸けたり、丸洗いしないでください。



通常は乾いた布などで拭いてください。
汚れが目立つ場合は、薄めた台所用洗剤に浸した
布を使用して拭いてください。汚れを拭き取った
ら、乾いた布でもう一度拭き取ってください。

持ち運び・収納時の羽根の取扱について

羽根は構造上薄く、力が加わると歪んでしまうおそれがあります。持ち運び時、収納時には羽根に力
がかからないよう、取り扱いにはご注意ください。

●故障かな?と思ったら

【お問い合わせ・修理をご希望をされる場合】

<https://www.thanko.jp/view/page/support>

にアクセスして、サポートページよりご連絡ください。

下記 QR コードを読み取ると、アクセスすることができます。



不具合品のご送付先

必ずサポートページよりご連絡の上、送付してください。ご連絡い
ただけない場合、ご対応ができない可能性があります。

〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1

EL 内 サンコーサポート宛

TEL 03-3526-4328

(月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)

お問い合わせメールアドレス :support@thanko.jp